不真面目勇者の再教育
原作：F(えふ)
漫画：べってぃ
Do not repost our works in any case.
We will provide English version
on pixiv fanbox and FAKKU!.
https://tsf.fanbox.cc/
https://www.fakku.net/publishers/tsf-no-f

この世界の
創造主である神が
造ったとされている
七つの武器
俺　アレックスは
その一つである聖剣に選ばれ
勇者の一人となった
俺たちが勇者に選ばれたのと
ときを同じくして
この世界と異界をつなぐ
ゲートが現れた
異界は我々の住む世界と
重なり合うように
いくつも存在するらしい
俺たち勇者は
ゲートの向こう側の
異界の勇者と戦い
異界を滅ぼすことが
使命とされている
ゲート周辺での戦いにより
異界の勇者の一人を打ち倒したため
戦況は優位に進んでいる

なので…
しばらくの間
戦いは他の勇者に任せて
俺は金稼ぎを…
こんな泥棒みたいな
真似は止めてさっさと
前線に向かってください
俺たち勇者には
監視を兼ねたサポーターが
派遣されている
こいつが
そのサポーターの
カルロだ
そう言うなよ
この世界の
勇者を滅ぼせば
この世界ごと
なくなって
しまうんだろ？
もったいない
じゃないか
公爵家の
跡継ぎである
カルロと違い
平民の俺には
金が必要なんだ
ぽ
戦いに使える
アイテムなんかが
あるかもしれないだろ？
これなんか
どうだ？
はぁ…
カルロは
アイテムの鑑定の
スキルを持っている

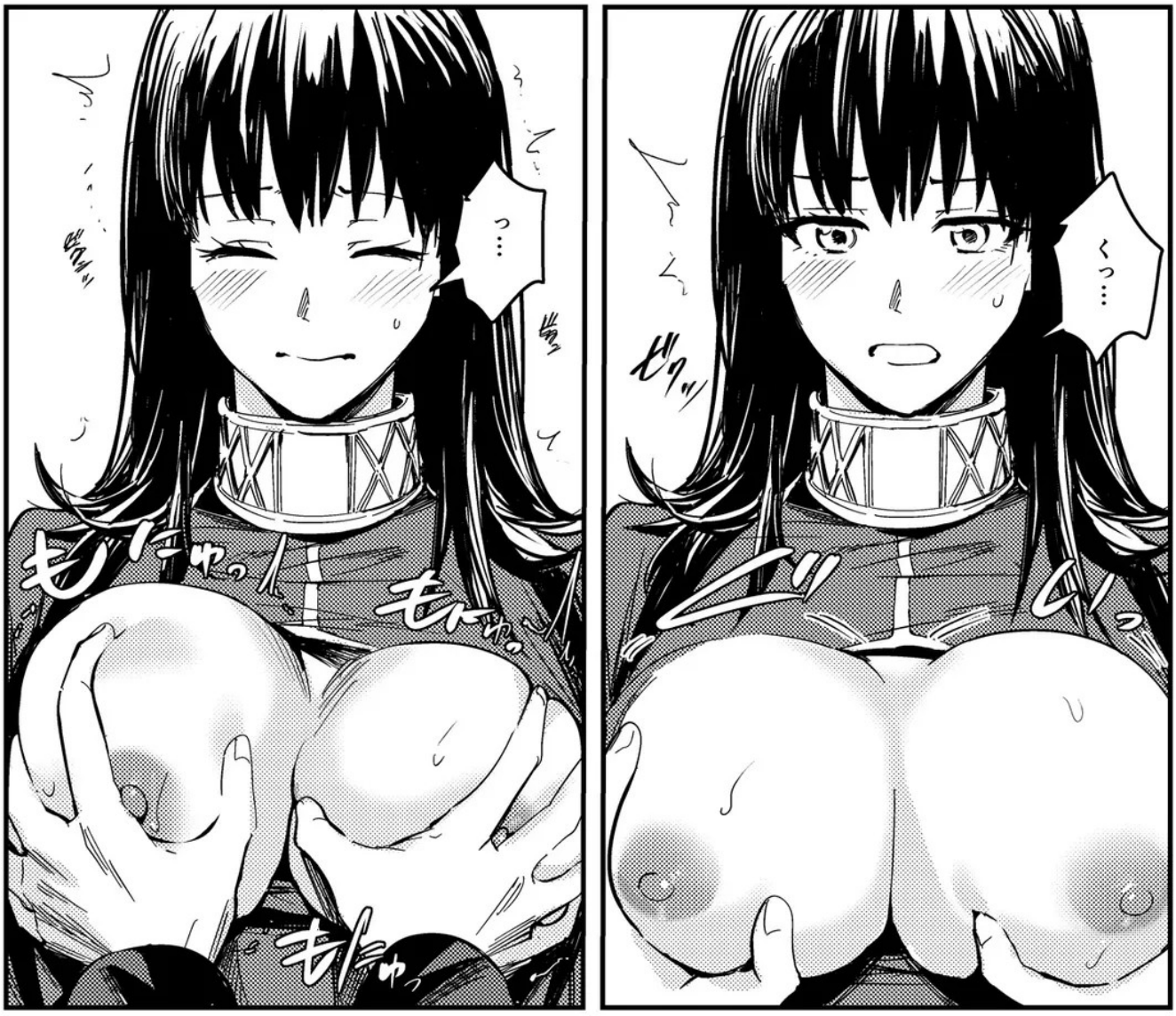
アレックスさん
この指輪の効果
面白そうだから
つけてみませんか？
面白いって
どんな効果が…
？
ビビビ…

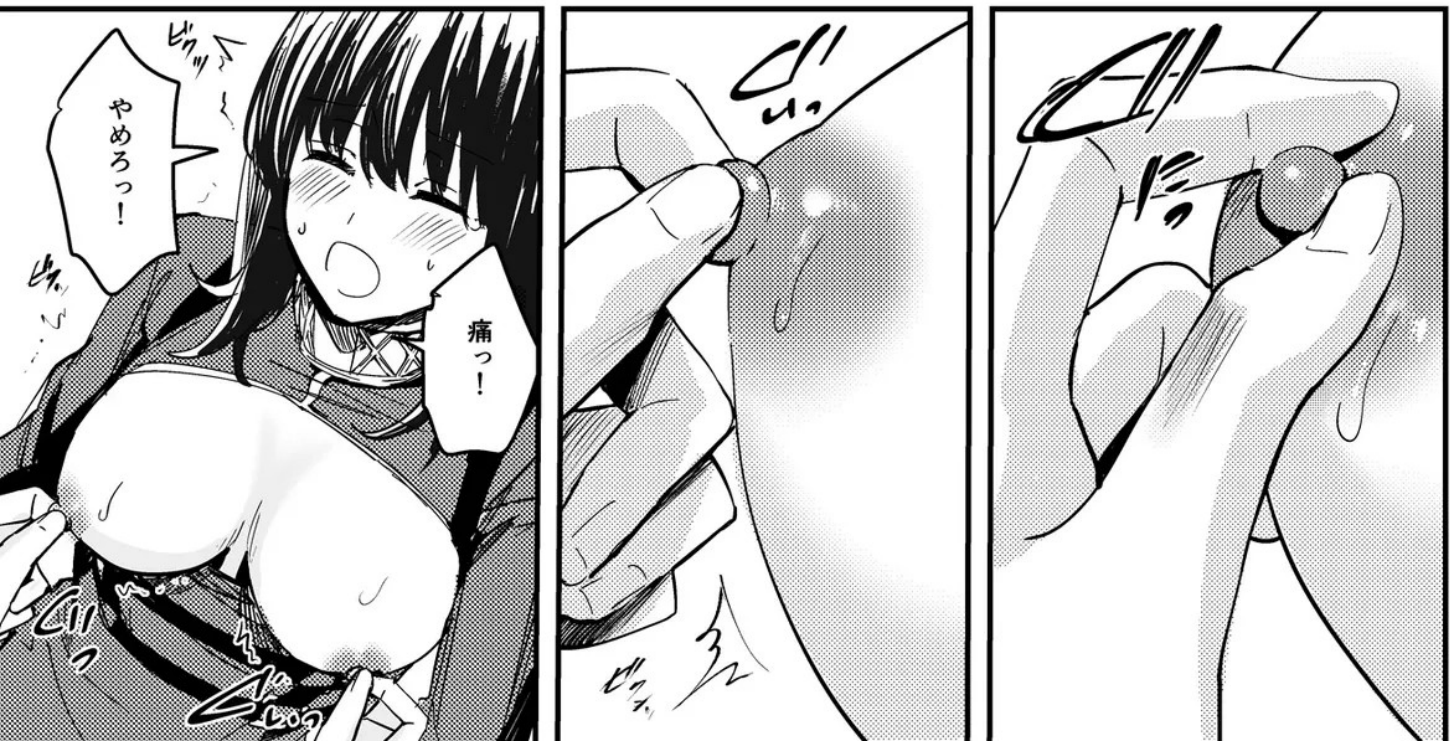
イヤッ
ガシッ
ガシッ
ダメ…
はなして
ポロ…ポロ…

俺が女に!?
しかもレベルも大きく下がって…
職業:勇者 LV25
性別:男
HP:90
MP:40
力:50
素早さ:30
守備:60
魔力:40
職業:勇者 LV10
性別:女
HP:35
MP:20
力:15
素早さ:15
守備:20
魔力:20
ふざけるな!
あの指輪はレベル低下を代償として人の性別を転化させるとても珍しいものでした
アレックスさんは大したレベルではなかったので
一月ほど真面目に訓練すれば取り戻せるでしょう
お前こうなると知っていて…
カキ

こ…
これは…
ご存じでしょう
はめた相手を
隷属させる
首輪ですよ
くそっ！
こんなもの！
無駄です
今のアレックスさんの
レベルでは
絶対に外せません
敵国の人間や罪人以外に
これをはめることは
禁じられているだろう！
ふふっ
ここは異界ですし
ばれなければ
問題ありません
さて
僕が
動いていいと
言うまで
動かないで
くださいね
なっ!?

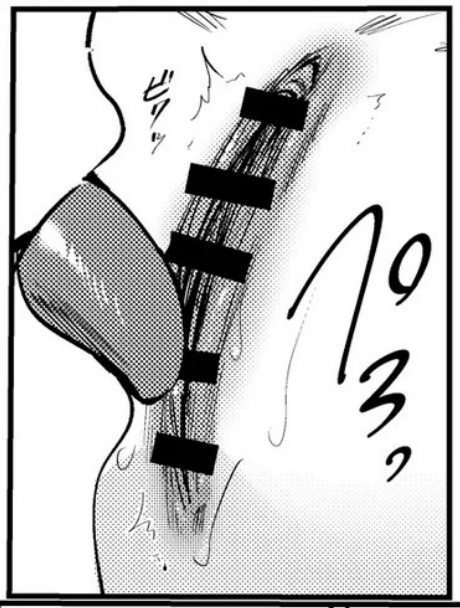
ずいぶんと
大きな
おっぱいですね
触るなっ！


くっ…
っ…


やめろっ！
痛っ！

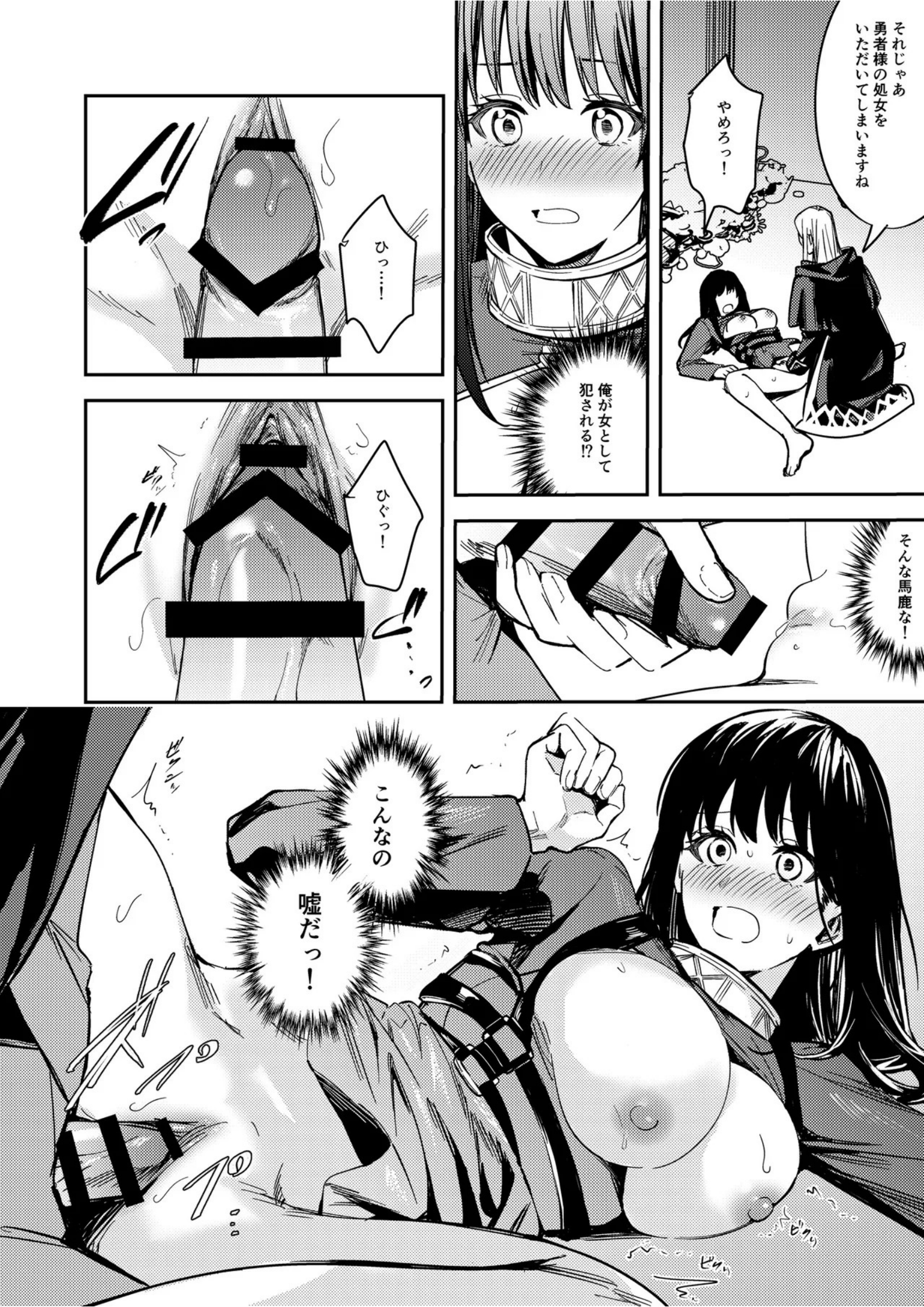
っ!?
っ!!
んっ…
やめろ！
気持ち悪い！
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ
ガクッ
んんっ!!
下もしっかり
女になってますね
おいっ！
何をっ！
ビクッ
ビクッ

猛烈な雌の臭いがしますよ
黙れ！



やめろっ！変態野郎！

いやっ…


それじゃあ
勇者様の処女を
いただいてしまいますね
やめろっ！
俺が女として
犯される!?
ひっ……！
ひぐっ！
そんな馬鹿な！
こんなの
嘘だっ！

くそっ！
さっさと抜け！
ポロ…
やめろぉっ…
中もしっかり
女になっているようで
大変気持ちいいですよ
くぅっ…
お願いだ…
やめてくれぇ…
パチッ
パチッ

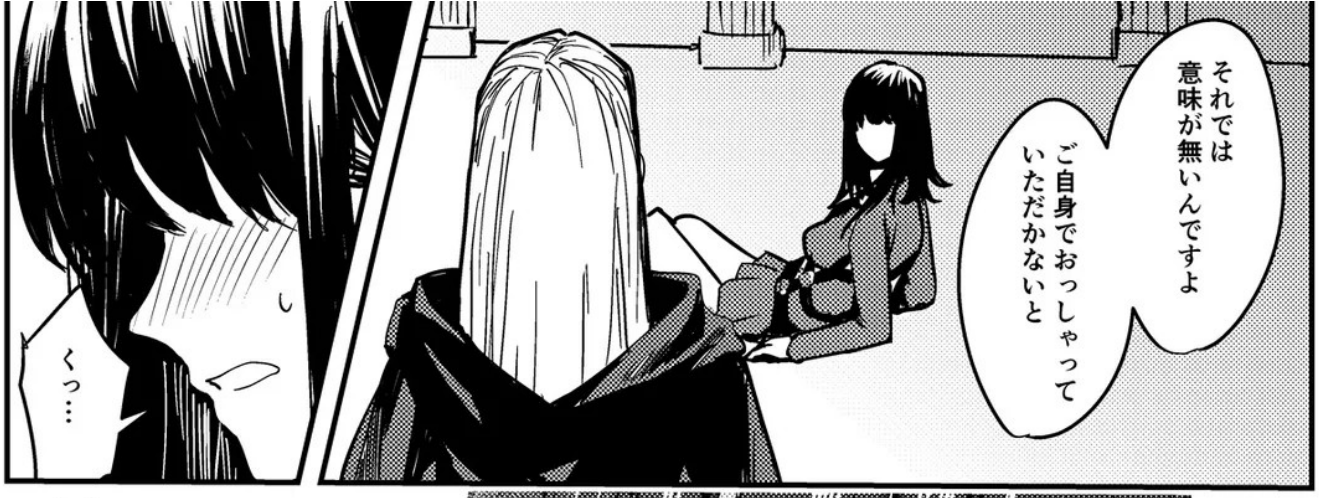
女としての自分を
受け入れればきっと
気持ちよくなれますよ
ふざけるなっ…
どうです？
このまま
私の子を孕んで
私の妻になる気は
ありませんか？
なっ！
なるわけないだろ！
そうですか…
我が公爵家に勇者様の
血筋を入れるとともに
勇者様も公爵家の
一員になっていただく
悪い取引じゃ
無いと思うのですが
黙れ！
俺は男だ！
ふふっ
今は女ですよ
それじゃあ
そろそろ出しますよ
おいっ！

やめろっ！
出すなぁっ！
そんなっ…
中に出されてる…
勇者様が
素直で真面目な
女性になれるように
しばらく
ここで訓練しましょう
はぁ…
はぁ…
はぁ

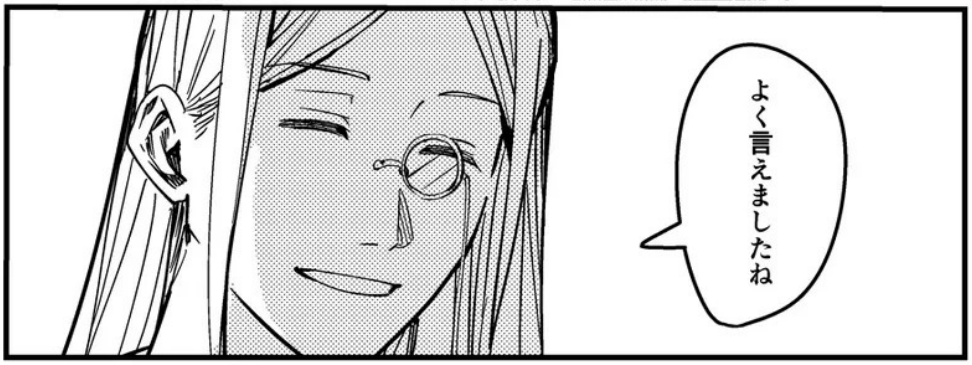
その後も
カルロは俺のことを
何日にもわたって
犯し続けた
…っ！
こんなことをしている
暇があるのかよ！
根本から
改めさせた方がいいと
考えていまして
犯されているうちに
いつの間にか
俺の口から甘い声が出始め
んっ♡
気持ちいいですか？
ち…違うっ!!

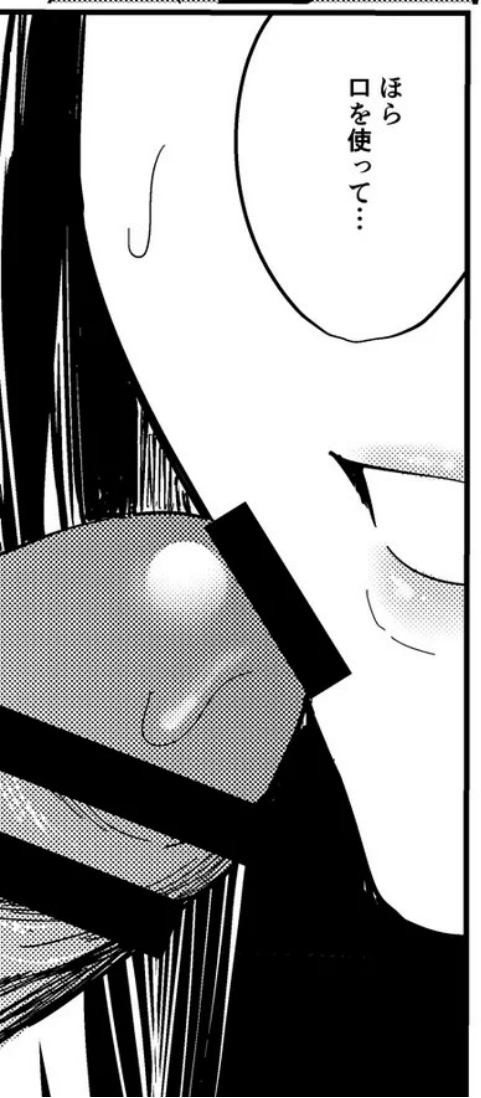
パンパンパン
気付けば女として
犯されることを
受け入れてしまっていた
ああんっ♡
そしてカルロは
俺に女性的な
言葉づかいを強要し
アレクシア
と
女の名前で
呼び始めた

何故か
この数日
カルロは俺のことを
犯してこない
もじ…っ
ビクッ…
イイッ
ビクッ
ビクッ
だめですよ
アレクシア
自分で
慰めるのは…
そんな…
何をして欲しいのか
言ってごらん
……
犯したいのなら
いつもみたいに
犯せばいいじゃないですか！


それでは
意味が無いんですよ
ご自身でおっしゃって
いただかないと
くっ…

抱いて…
ください…
私のことを…


よく言えましたね


ほら
口を使って…

ですがまずは
僕のことを気持ちよく
させてください

気持ちさせるって
どうやって…

俺がこんなものを…
なんという屈辱だ…
ちゃ…
ペろ…
ペろっ
ペろっ
いいですよその調子です
ビクッ
ビクッ
んっ…
ぷ…
ぷ…

んんっ！
実に
気持ちいいですよ
んんっ！
身体で
僕の一物の味を
形を
覚えてください
ぷはっ
ハフッ
ハフッ
ハフッ
ビクッ
ビクッ
くるひぃっ…
ちんこが
喉にあたって…

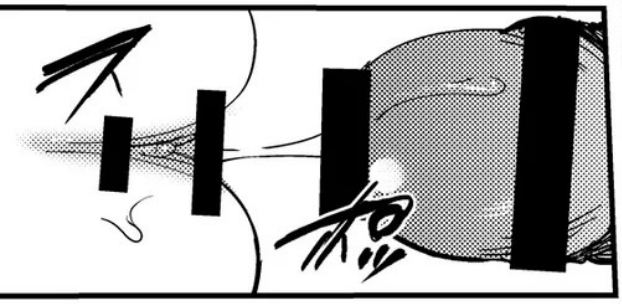
さあ
出しますよ
くそっ！
うぅんっ！
しっから、味わって
僕の精液の味を
覚えてくださいね
はっ
はぁ

さあ！
約束通り
私のことを
抱いてください！
そんな言い方はダメです
もっと具体的に言ってください
私のおまんこに
カルロ様の
たくましい竿を
入れて下さい…
よく言えました
すっかり
濡れてますね
くぅっ…
そんなに入れて
欲しいのなら
仕方がないですね
あぅっ！

あっ…
はぁっ♡
どうです？
もっと奥まで
入れて欲しいですか？
しょうがないですね

はぅっ♡

ちゅっ♡



ちゅっ♡
ちゅっ♡
んっ♡

えっ…
どうして…

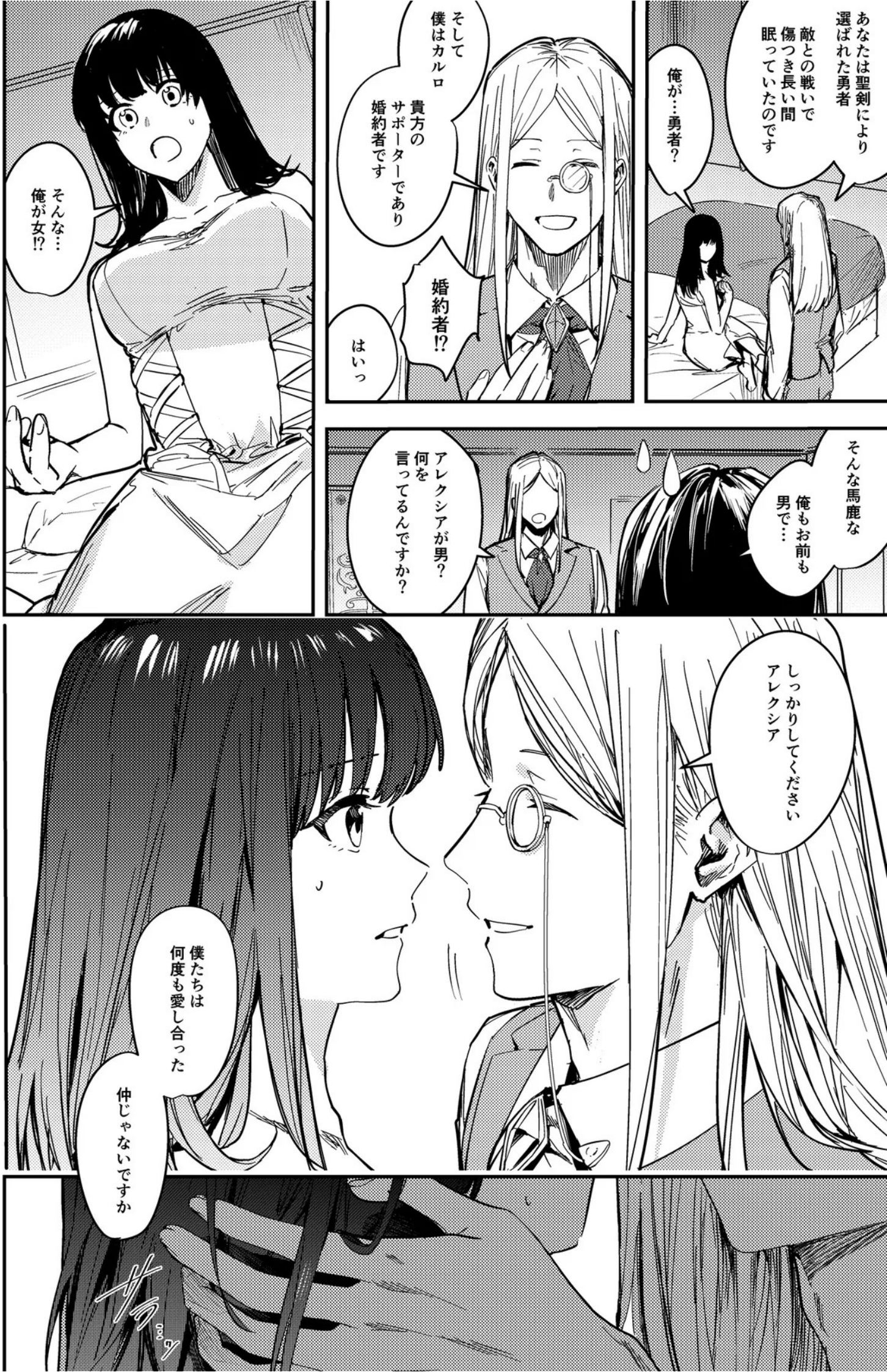
ちゅ
んんっ♡
ちゅっ♡

どうされたいのか言うんだ
……
私をイかせて下さいカルロ様！
私を…
あんっ♡
分かったよアレクシア

ああんっ♡
素直にしていればもっと気持ちよくしてあげますよ
女として抱かれることを受け入れてしまった俺は
その後も何度も抱かれ続けた…
そして…

それでは
首輪を外して
あげましょう
本当ですか!?
はい
その前に
首輪の本当の力を
解放させます
本当の力?
その首輪は
装着者の記憶を
消去することが
できるのです
えっ…!?
全部の記憶が
消えるわけでは
ありません
自分が
何者であったのか
という記憶が
消えるのです
お…
おい待て!
これにより
勇者様は
真面目で誠実なお方に
生まれ変わるでしょう
やっ…
やめ…
っ
!!!

ん…
ここはいったい…
気が付きましたか
…あれ？
おいあんた！
俺はいったい誰なんだ!?
落ち着いて下さいアレクシア


あなたは聖剣により
選ばれた勇者
敵との戦いで
傷つき長い間
眠っていたのです
俺が…勇者？
そして
僕はカルロ
貴方の
サポーターであり
婚約者です
婚約者!?
はいっ
そんな…
俺が女!?
そんな馬鹿な
俺もお前も
男で…
アレクシアが男？
何を
言ってるんですか？
しっかりしてください
アレクシア
僕たちは
何度も愛し合った
仲じゃないですか
ナデ

んっ…
何だ…
突然キスをされた
というのに
不快に
感じないどころか…
むしろ…
ちゅっ
ちゅ
んっ♡
ぽっ…
どうですか？
自分が何者か
思い出しましたか？
そうですか…
それならば…

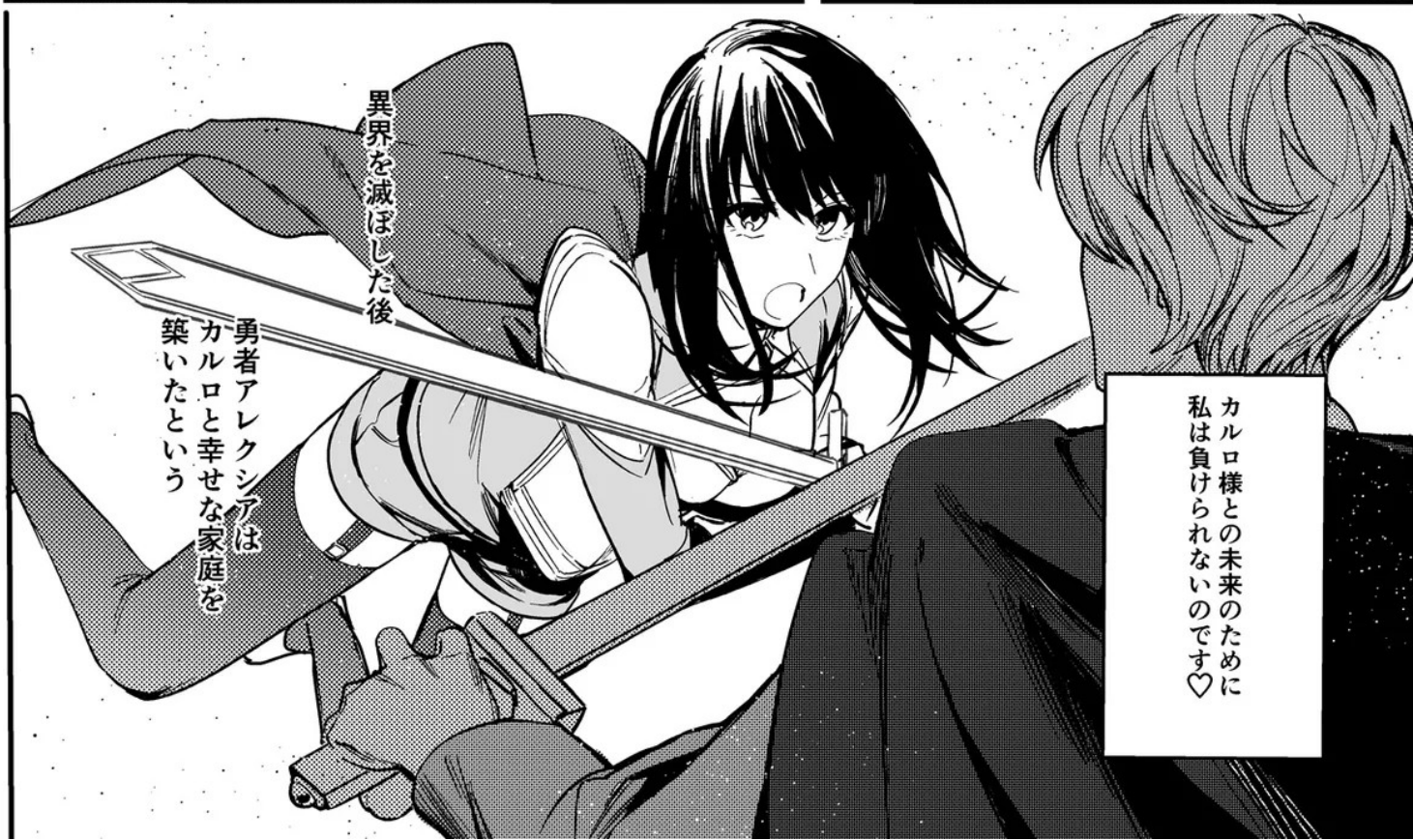
んっ♡
あんっ♡
さあ
いつものように
何をして欲しいか
言ってご覧
あんっ♡
だめぇっ♡
自分が何者か
全く思い出せないのに…
何を言えばいいのか
はっきり分かる…

私のおまんこにカルロ様の…
はー…っ♡
はー♡
はー♡
ビッ♡
ビッ♡
ビク♡

たくましい竿を入れて下さいっ♡
ハァ…♡
ハァ…♡
ハァ…♡

その後…
はいっ♡

それでは
今日も前線を
お願いしますね


異界を滅ぼした後
勇者アレクシアは
カルロと幸せな家庭を
築いたという
カルロ様との未来のために
私は負けられないのです♡

不真面目勇者の再教育
原作：F(えふ)
漫画：べってぃ
Do not repost our works in any case.
We will provide English version
on pixiv fanbox and FAKKU!.
https://tsf.fanbox.cc/
https://www.fakku.net/publishers/tsf-no-f

この世界の
創造主である神が
造ったとされている
七つの武器
俺　アレックスは
その一つである聖剣に選ばれ
勇者の一人となった
俺たちが勇者に選ばれたのと
ときを同じくして
この世界と異界をつなぐ
ゲートが現れた
異界は我々の住む世界と
重なり合うように
いくつも存在するらしい
俺たち勇者は
ゲートの向こう側の
異界の勇者と戦い
異界を滅ぼすことが
使命とされている
ゲート周辺での戦いにより
異界の勇者の一人を打ち倒したため
戦況は優位に進んでいる

なので…
しばらくの間
戦いは他の勇者に任せて
俺は金稼ぎを…
こんな泥棒みたいな
真似は止めてさっさと
前線に向かってください
俺たち勇者には
監視を兼ねたサポーターが
派遣されている
こいつが
そのサポーターの
カルロだ
そう言うなよ
この世界の
勇者を滅ぼせば
この世界ごと
なくなって
しまうんだろ？
もったいない
じゃないか
公爵家の
跡継ぎである
カルロと違い
平民の俺には
金が必要なんだ
ぽ
戦いに使える
アイテムなんかが
あるかもしれないだろ？
これなんか
どうだ？
はぁ…
カルロは
アイテムの鑑定の
スキルを持っている

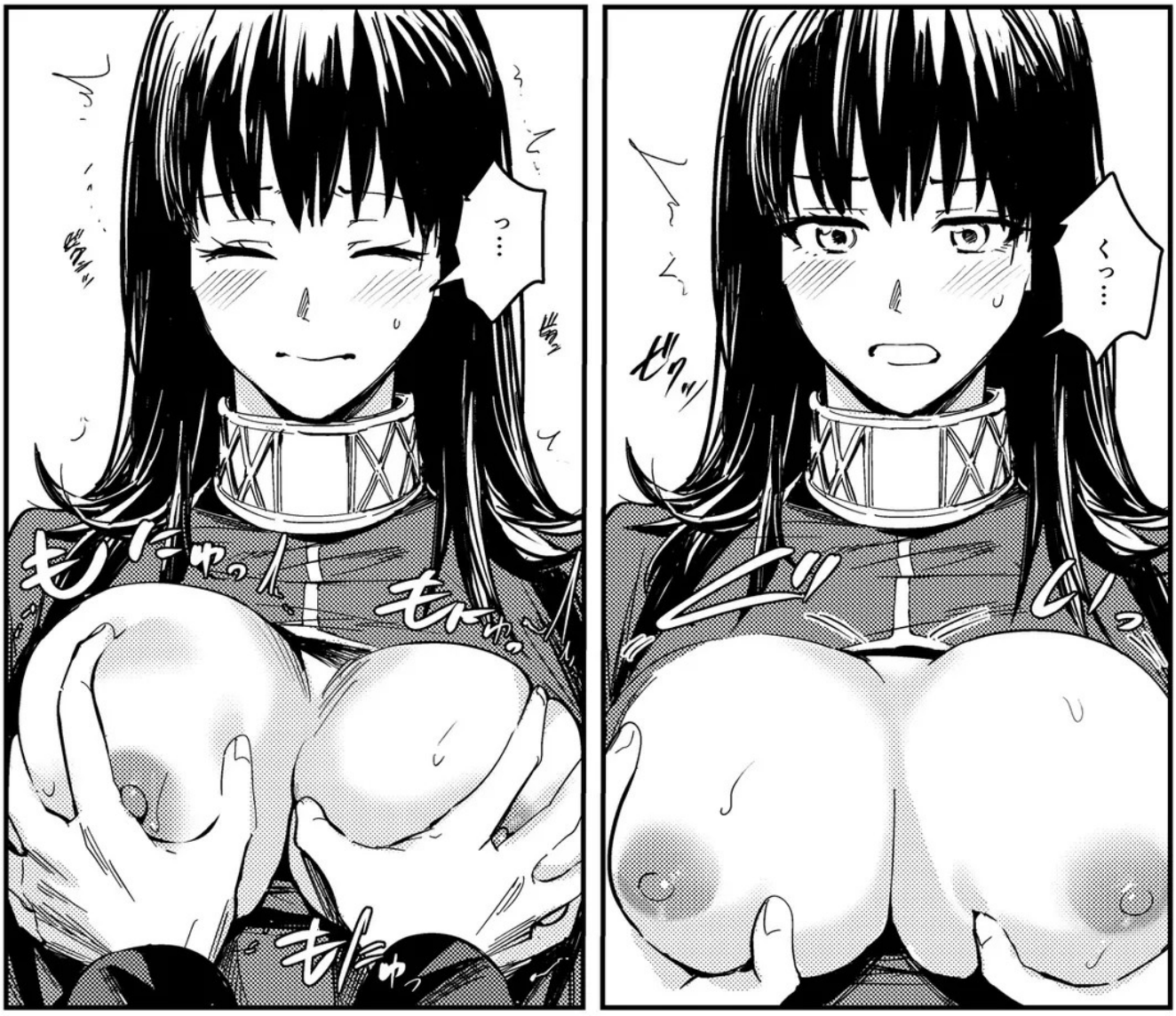
アレックスさん
この指輪の効果
面白そうだから
つけてみませんか？
面白いって
どんな効果が…
？
ビビビ…

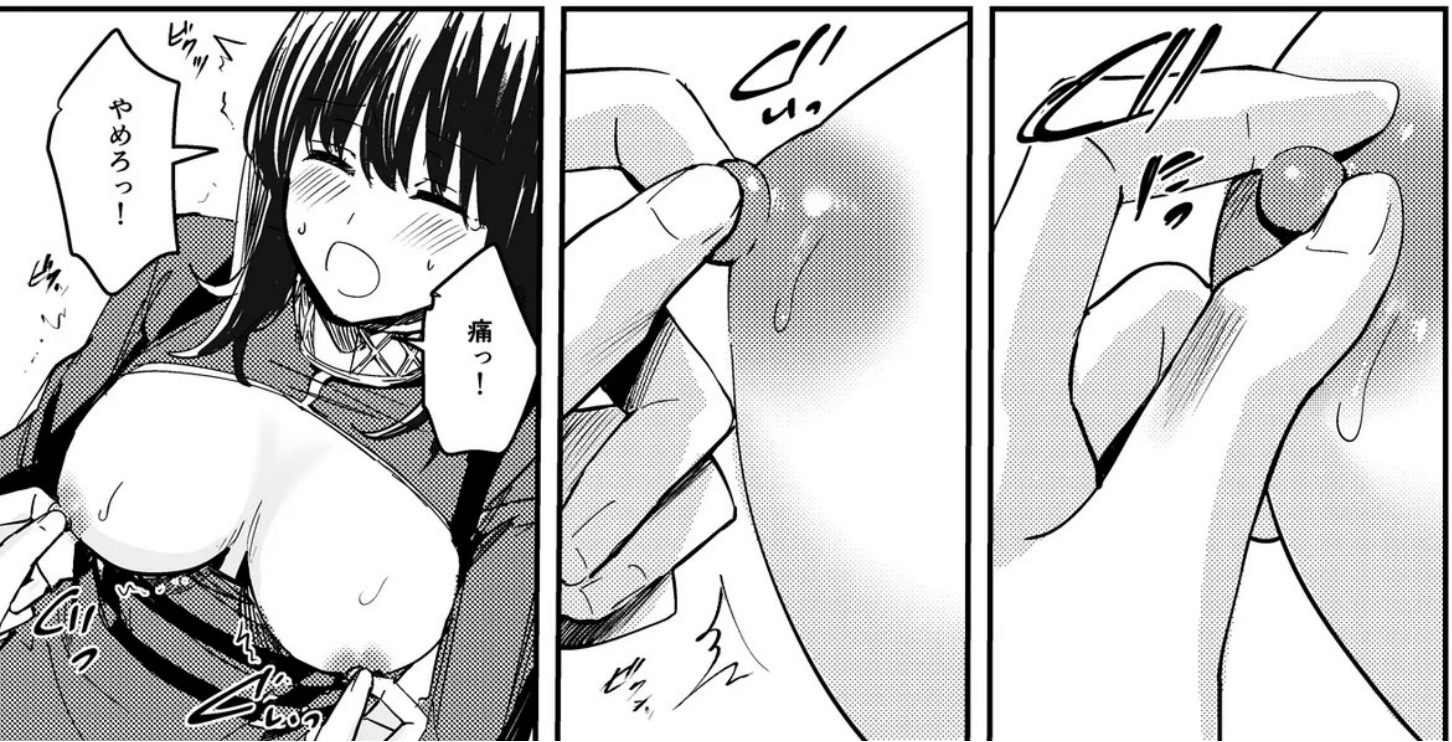
イヤッ
ガシッ
ガシッ
ダメ…
はなして
ポロ…ポロ…

俺が女に!?
しかもレベルも大きく下がって…
職業:勇者 LV25
性別:男
HP:90
MP:40
力:50
素早さ:30
守備:60
魔力:40
職業:勇者 LV10
性別:女
HP:35
MP:20
力:15
素早さ:15
守備:20
魔力:20
ふざけるな!
あの指輪はレベル低下を代償として人の性別を転化させるとても珍しいものでした
アレックスさんは大したレベルではなかったので
一月ほど真面目に訓練すれば取り戻せるでしょう
お前こうなると知っていて…
カキ

こ…
これは…
ご存じでしょう
はめた相手を
隷属させる
首輪ですよ
くそっ！
こんなもの！
無駄です
今のアレックスさんの
レベルでは
絶対に外せません
敵国の人間や罪人以外に
これをはめることは
禁じられているだろう！
ふふっ
ここは異界ですし
ばれなければ
問題ありません
さて
僕が
動いていいと
言うまで
動かないで
くださいね
なっ!?

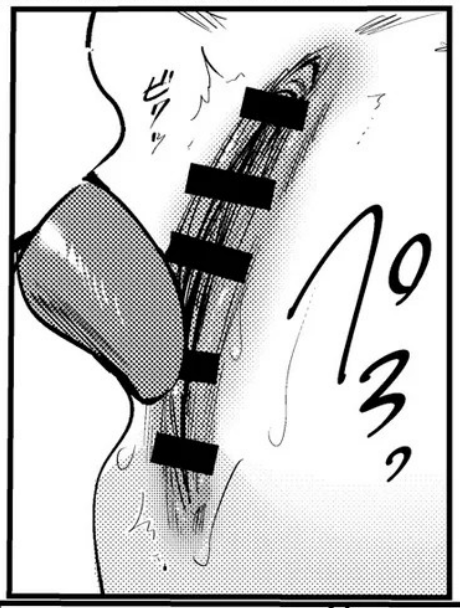
ずいぶんと
大きな
おっぱいですね
触るなっ！


くっ…
っ…


やめろっ！
痛っ！

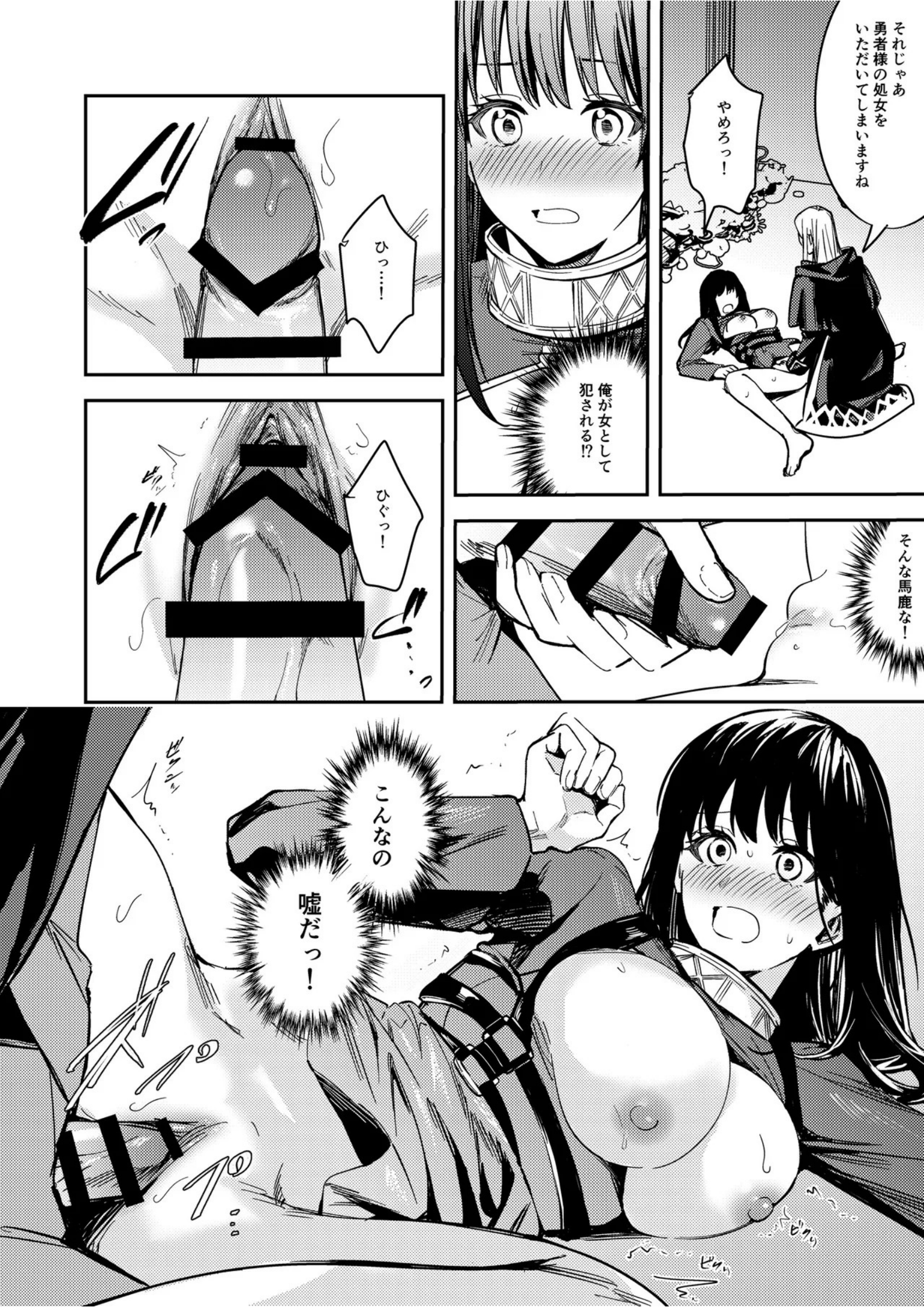
っ!?
っ!!
んっ…
やめろ！
気持ち悪い！
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ
ガクッ
んんっ!!
下もしっかり
女になってますね
おいっ！
何をっ！
ビクッ
ビクッ

猛烈な雌の臭いがしますよ
黙れ！



やめろっ！変態野郎！

いやっ…


それじゃあ
勇者様の処女を
いただいてしまいますね
やめろっ！
俺が女として
犯される!?
ひっ……！
ひぐっ！
そんな馬鹿な！
こんなの
嘘だっ！

くそっ！
さっさと抜け！
ポロ…
やめろぉっ…
中もしっかり
女になっているようで
大変気持ちいいですよ
くぅっ…
お願いだ…
やめてくれぇ…

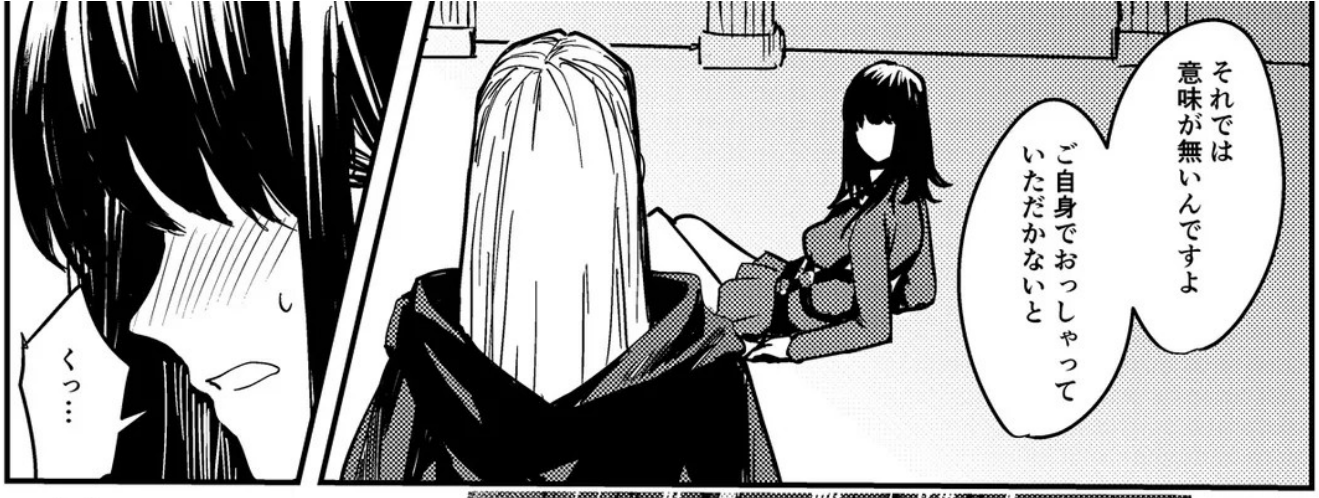
女としての自分を
受け入れればきっと
気持ちよくなれますよ
ふざけるなっ…
どうです？
このまま
私の子を孕んで
私の妻になる気は
ありませんか？
なっ！
なるわけないだろ！
そうですか…
我が公爵家に勇者様の
血筋を入れるとともに
勇者様も公爵家の
一員になっていただく
悪い取引じゃ
無いと思うのですが
黙れ！
俺は男だ！
ふふっ
今は女ですよ
それじゃあ
そろそろ出しますよ
おいっ！

やめろっ！
出すなぁっ！
そんなっ…
中に出されてる…
勇者様が
素直で真面目な
女性になれるように
しばらく
ここで訓練しましょう
はぁ…
はぁ…
はぁ

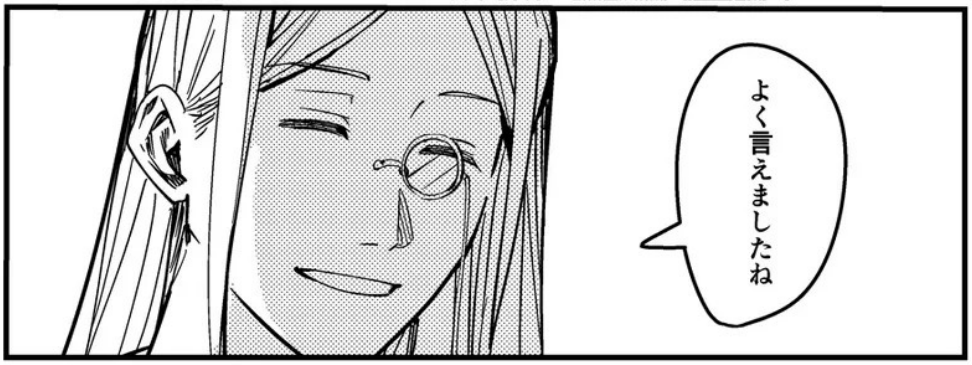
その後も
カルロは俺のことを
何日にもわたって
犯し続けた
…っ！
こんなことをしている
暇があるのかよ！
根本から
改めさせた方がいいと
考えていまして
犯されているうちに
いつの間にか
俺の口から甘い声が出始め
んっ♡
気持ちいいですか？
ち…違うっ!!

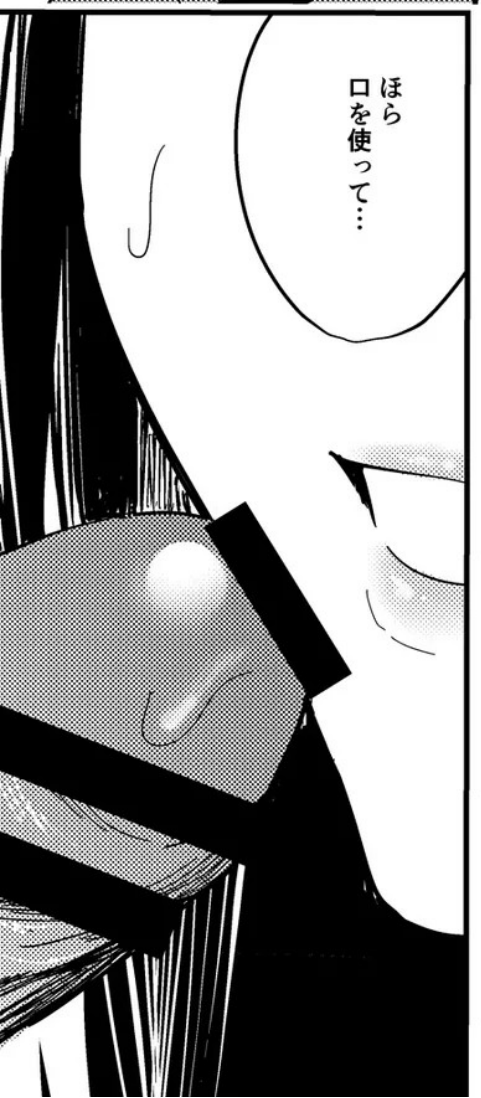
パンパンパン
気付けば女として
犯されることを
受け入れてしまっていた
ああんっ♡
そしてカルロは
俺に女性的な
言葉づかいを強要し
アレクシア
と
女の名前で
呼び始めた

何故か
この数日
カルロは俺のことを
犯してこない
もじ…っ
ビクッ…
イイッ
ビクッ
ビクッ
だめですよ
アレクシア
自分で
慰めるのは…
そんな…
何をして欲しいのか
言ってごらん
……
犯したいのなら
いつもみたいに
犯せばいいじゃないですか！


それでは
意味が無いんですよ
ご自身でおっしゃって
いただかないと
くっ…

抱いて…
ください…
私のことを…


よく言えましたね


ほら
口を使って…

ですがまずは
僕のことを気持ちよく
させてください

気持ちさせるって
どうやって…

俺がこんなものを…
なんという屈辱だ…
ちゃ…
ペろ…
ペろっ
ペろっ
いいですよその調子です
ビクッ
ビクッ
んっ…
ぷ…
ぷ…

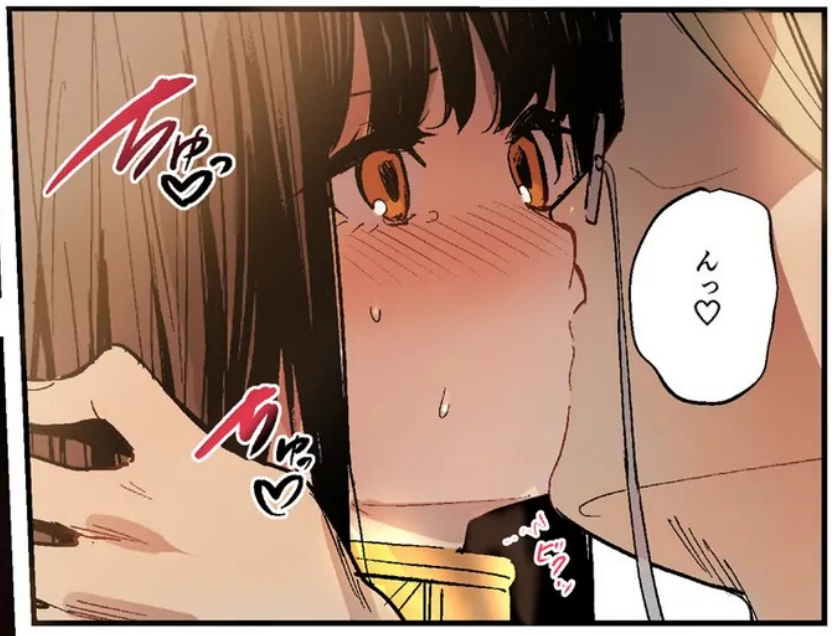
んんっ！
実に
気持ちいいですよ
んんっ！
身体で
僕の一物の味を
形を
覚えてください
ぷはっ
ハフッ
ハフッ
ハフッ
ビクッ
ビクッ
くるひぃっ…
ちんこが
喉にあたって…

さあ
出しますよ
くそっ！
うぅんっ！
しっから、味わって
僕の精液の味を
覚えてくださいね
はっ
はぁ

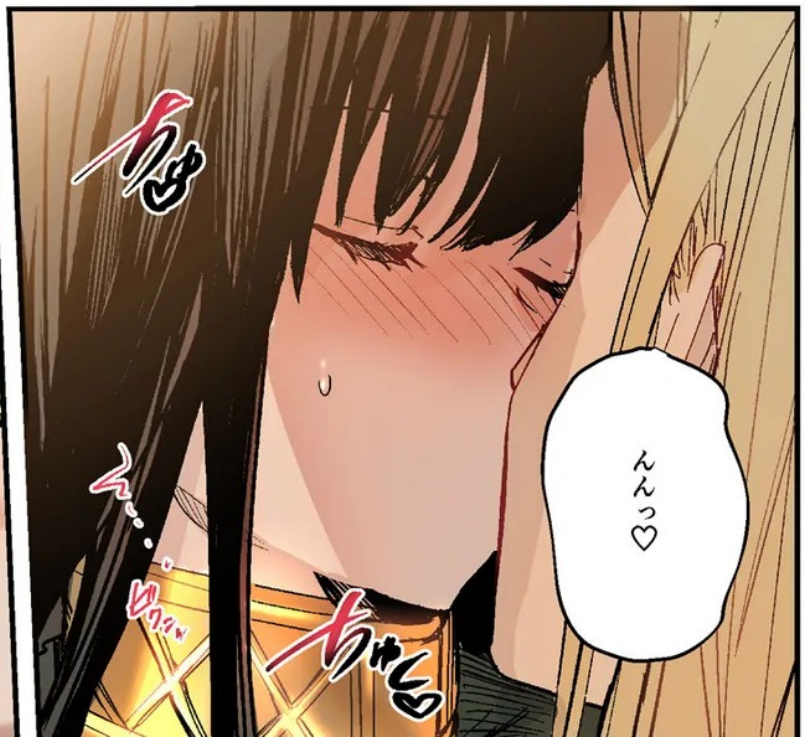
さあ！
約束通り
私のことを
抱いてください！
そんな言い方はダメです
もっと具体的に言ってください
私のおまんこに
カルロ様の
たくましい竿を
入れて下さい…
よく言えました
すっかり
濡れてますね
くぅっ…
そんなに入れて
欲しいのなら
仕方がないですね
あぅっ！

あっ…
はぁっ♡
どうです？
もっと奥まで
入れて欲しいですか？
しょうがないですね
はぅっ♡

ちゅっ♡


ちゅっ♡
ちゅっ♡
んっ♡

えっ…
どうして…

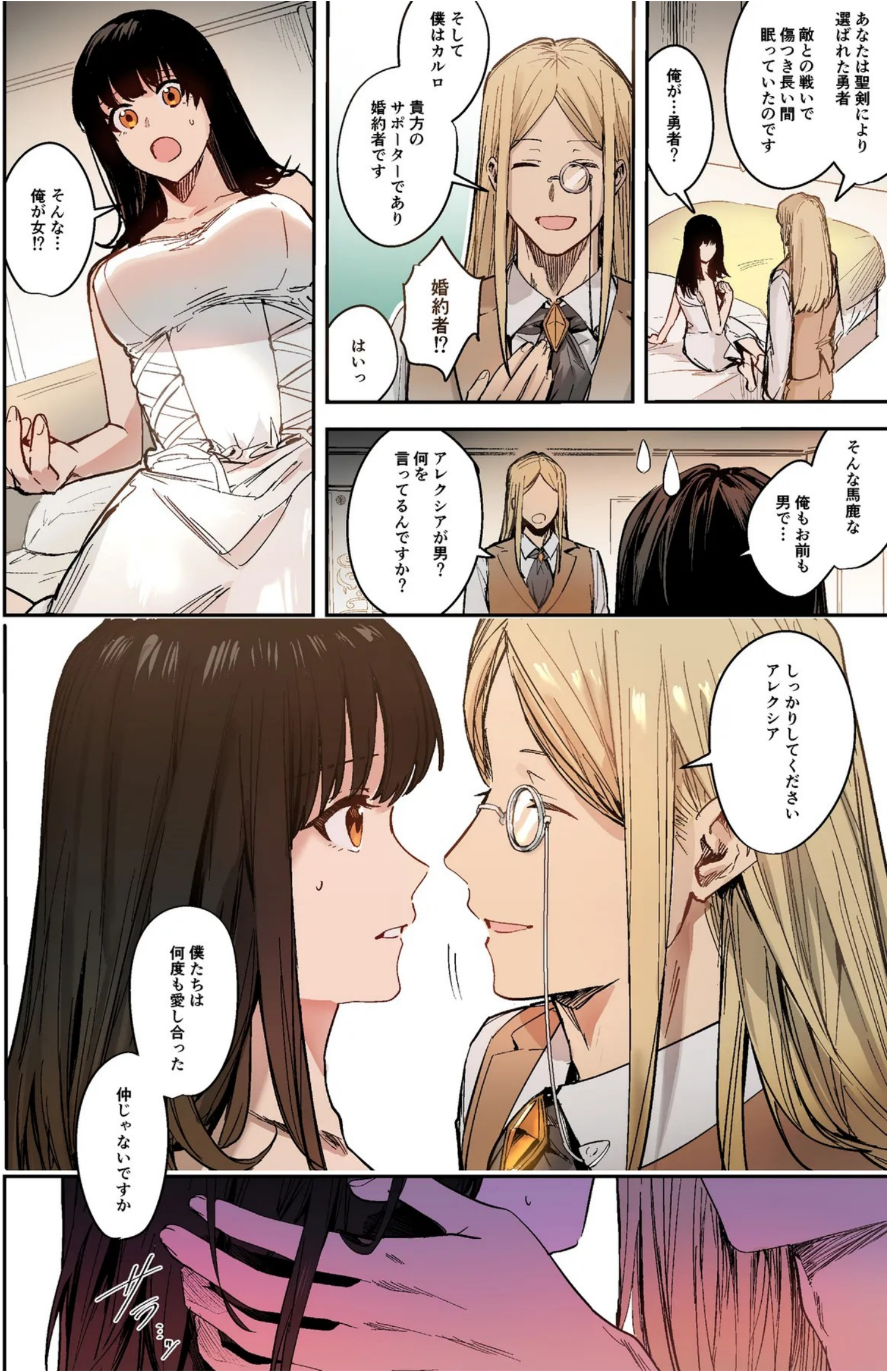

ちゅ
んんっ♡
ちゅ♡

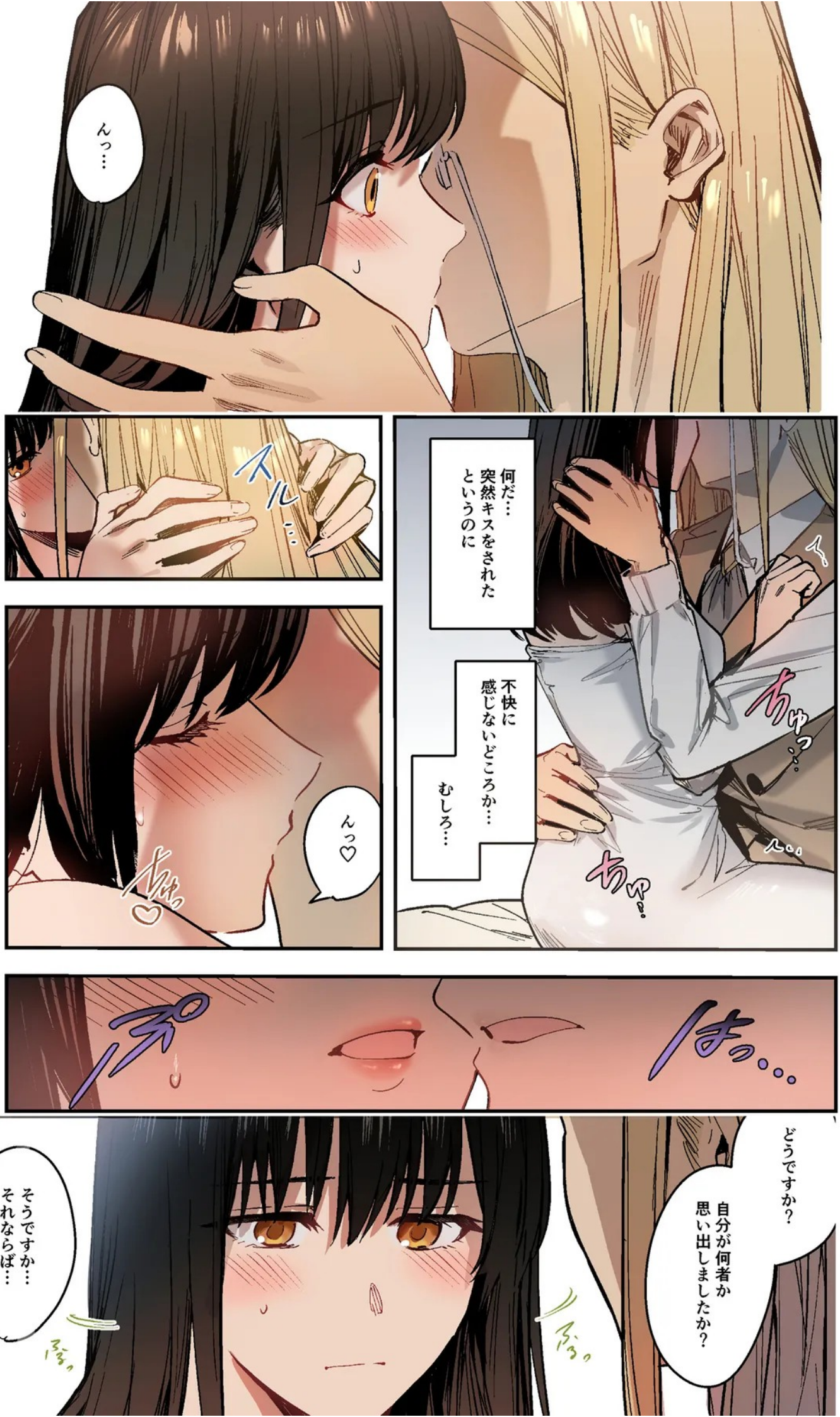
どうされたいのか言うんだ
……
私をイかせて下さいカルロ様！
私を…
分かったよアレクシア
あんっ♡

ああんっ♡
素直にしていればもっと気持ちよくしてあげますよ
はーい♡
はーい♡
女として抱かれることを受け入れてしまった俺は
その後も何度も抱かれ続けた…
そして…

それでは
首輪を外して
あげましょう
本当ですか!?
はい
その前に
首輪の本当の力を
解放させます
本当の力?
その首輪は
装着者の記憶を
消去することが
できるのです
えっ…!?
全部の記憶が
消えるわけでは
ありません
自分が
何者であったのか
という記憶が
消えるのです
お…
おい待て!
これにより
勇者様は
真面目で誠実なお方に
生まれ変わるでしょう
やっ…
やめ…
っ!!!

ん…
気が付きましたか
アレクシア…
それが俺の名前か？
おいあんた！俺はいったい誰なんだ!?
…あれ？
落ち着いて下さいアレクシア

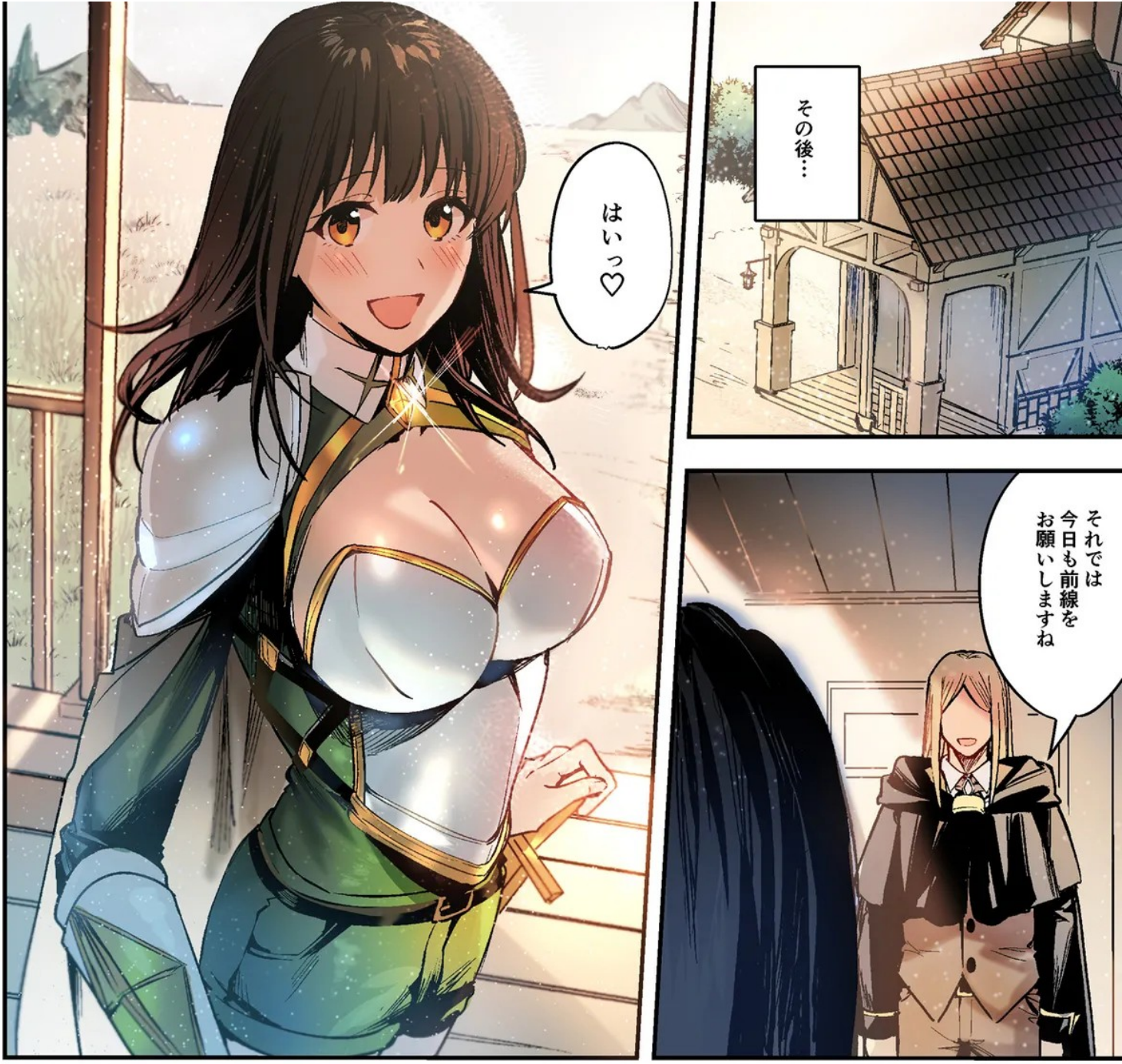

あなたは聖剣により選ばれた勇者
敵との戦いで傷つき長い間眠っていたのです
俺が…勇者？
そして僕はカルロ
貴方のサポーターであり婚約者です
婚約者!?
はいっ
そんな…俺が女!?
そんな馬鹿な
俺もお前も男で…
アレクシアが男？何を言ってるんですか？
しっかりしてください
アレクシア
僕たちは何度も愛し合った仲じゃないですか
サラ…

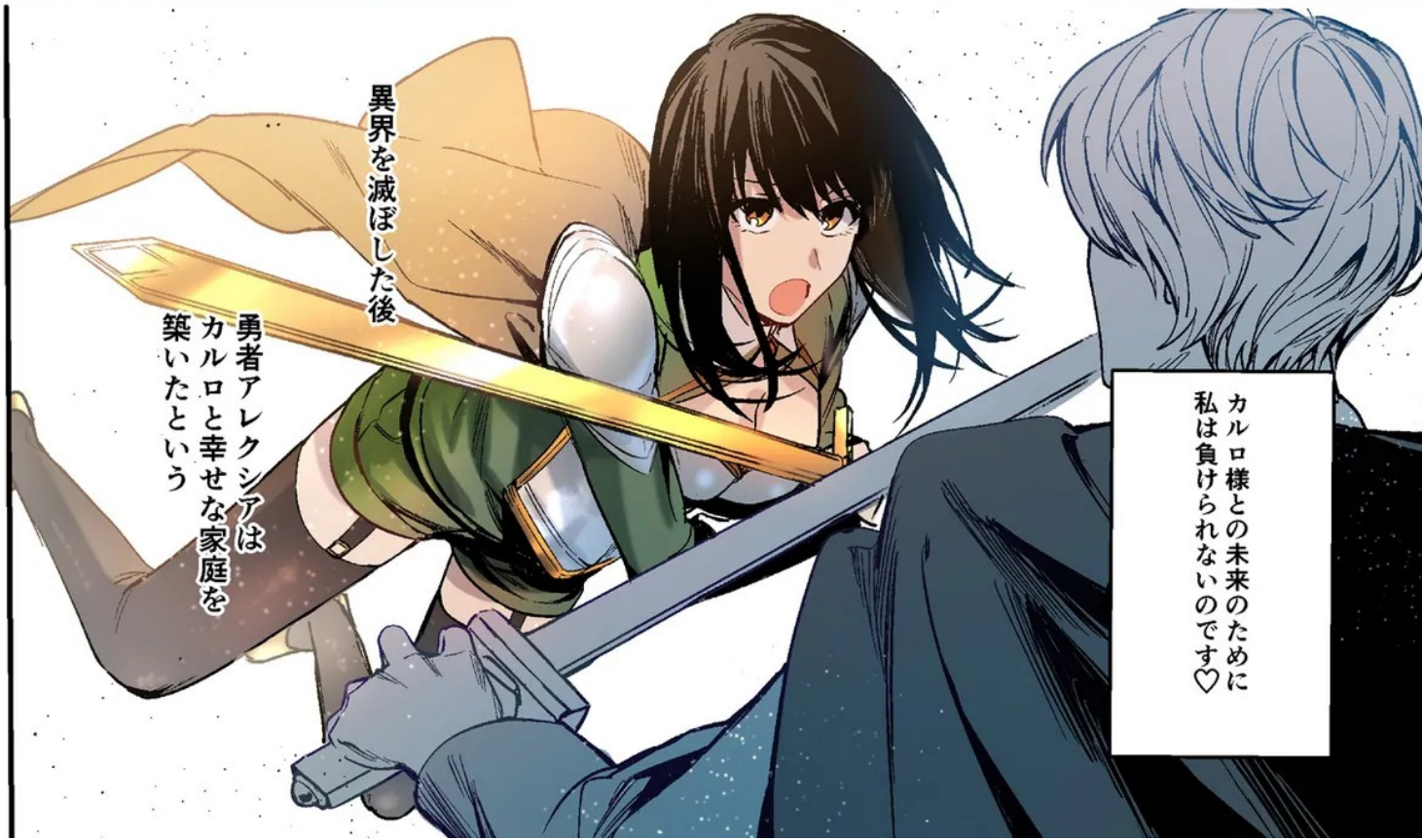

んっ…
スル…
何だ…
突然キスをされた
というのに
不快に
感じないどころか…
むしろ…
ちゅっ…
ちゅ…
んっ♡
はっ…
どうですか？
自分が何者か
思い出しましたか？
そうですか…
それならば…

んっ♡
ぱっ
ぶるっ
さあ
いつものように
何をして欲しいか
言ってご覧
あんっ♡
自分が何者か
全く思い出せないのに…
何を言えばいいのか
はっきり分かる…
だめぇっ♡
ぐっ…
ぐいっ
ぐいっ

私のおまんこにカルロ様の…
はー…っ♡
はー…♡
はー…♡
ピッ♡
ピクッ♡
ビクッ♡

たくましい竿を入れて下さいっ♡
ハァ…♡
ハァ…♡
ハァ…♡


その後…
はいっ♡
それでは
今日も前線を
お願いしますね


異界を滅ぼした後
勇者アレクシアは
カルロと幸せな家庭を
築いたという
カルロ様との未来のために
私は負けられないのです♡